

キャンディ業界初の「AskDoctors 医師の確認済み商品」マークを取得 すっきり派？じんわり派？『体感型のだし』が2種類になって新登場！ 「ドクタープラス のど直感すっきり飴／じんわり飴」

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長 三須 和泰、以下 カンロ)は、2019年9月24日(火)から、「すっきり」と「じんわり」の2種類で『のど直感』を体感できるのだしにリニューアルした「ドクタープラス のど直感すっきり飴」と「ドクタープラス のど直感じんわり飴」を全国で発売します。



《近年、のだし選びは「効能感」重視に！体感型のだし「ドクタープラス」が大幅リニューアル》

近年、のだし市場で注目されているキーワードが「効能感」。イメージだけでなく、効能感を実感・体感できるのだしを求める方が増えています。

カンロの体感型のだし「ドクタープラス」が、この秋「のど直感」をキーワードにしたのだしに生まれ変わります。

「ドクタープラス」は、大学との共同開発による「科学的視点」と、のどで楽しむ味わい深いおいしさを凝縮した、のだしのパイオニアであるカンロが200回以上の試作を重ね開発したのだしです。

国内外から取り寄せたハーブエキス123種類を、カンロ独自の研究で厳密に分析し、その中から、のだしに最適なホップエキスに着目し、配合しています。

★ホップとは？

ホップはビールに使用されている爽快な苦みや香りが特徴のハーブですが、中世ヨーロッパ時代、ホップを使用するとビールの品質が飛躍的に向上することがわかり、ホップを使用するビールの製法が広まってきました。



《より体感できるのど飴に生まれ変わった「ドクタープラス」のヒミツ》



◇初めての体験「のど直感インパクト」

「ドクタープラス」は、のどで味わいを楽しめる今までになかった「体感型」のど飴です。心地良いインパクトを与えながら、のどを優しく潤します。

◇『すっきり』『じんわり』2つの味で新登場

「すっきりタイプ」はほろ苦くて爽やかな和かんきつ味。

「じんわりタイプ」はジンジャーの温かさをのどで体感できるりんご風味のアップルジンジャー味。

“体感”を軸に、「すっきり爽快」と「じんわり潤う」の2種類に大幅リニューアルしました。

◇鶴見大学と共同開発した本格派

「口の専門家」として有名な鶴見大学との4年にわたる共同研究により、科学的視点をプラスした「本格的なのど飴」です。

《キャンディ業界初！100名のうち93%の医師が「勧めたい」と評価 「AskDoctors」マークを取得》



「AskDoctors(アスクドクターズ)医師の確認済み商品」マークは、国内医師の約9割(27万人以上)の医師会員を有する日本最大級の医療従事者向け専門サイト「m3.com」を運営するエムスリー株式会社が提供しています。

AskDoctors 総研では、医師の臨床経験の中から引き出される知見をもとに、健康・美容・身体に配慮した商品・技術・素材・サービスの商品開発や商品評価等が実施されています。

商品やサービスに対し、会員の医師による客観的評価を行い、一定基準を満たした場合にのみ「AskDoctors 医師の確認済み商品」マークが付与されます。リニューアルした「ドクタープラス」は、医師100名のうち93%の医師が「勧めたい」と評価、キャンディ業界では初めて本マークを取得しました。

※2019年4月 AskDoctors 調べ

※評価の詳細：https://www.askdoctors.jp/labs/product/kanro_dr

《「ドクタープラス」は身体が温まる簡単『のど飴ティー』にもオススメ！》

ティータイムには、「ドクタープラス」を溶かした特製ドリンクにしてもおいしくいただけます。やさしくしみこむホットレモンのような味わいです。お湯があればすぐできるので、身体を温めながらのどもケアできます。

◇「ドクタープラス」を使った『のど飴ティー』の作り方



①保温タイプの水筒やカップに「ドクタープラス」を入れてお湯を注ぎます。
(目安…お湯 350ml に対してドクタープラス 8 粒)

②約 15 分溶けるのを待てば簡単のど飴ティーの完成！
(水筒を軽く振ると溶けるのが早くなります)

※のど飴ティーを作る際は清潔な容器を使用し、一度に飲みきれぬ量で早めに飲みきるようにしてください。

■商品概要

商品名	: ドクタープラス のど直感すっきり飴／ドクタープラス のど直感じんわり飴
発売日	: 2019 年 9 月 24 日 (火)
価格	: オープン価格
内容量	: 55g
販売エリア	: 全国・全チャネル
特徴	: うれしい体感をのどで直接感じる 2 種類の体感型のど飴

■医者の一言から「のど飴のパイオニア」へ…カンロとのど飴の歴史

「カンロ健康のど飴」は 1981 年に食品・菓子業界で初めて「のど飴」として発売されました。そのきっかけは、当時の社長がのどの調子が悪く、近くの診療所に診察に行った際に医者から「お宅のカンロ飴や黒飴をなめておいたらいい」と言われた何気ない一言でした。その一言がなぜか頭から離れず「のどに優しい飴」に着想し、開発がスタートしました。

<カンロ展開ブランド>



■会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 三須和泰
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
URL : <https://www.kanro.co.jp/>

当社は創業から百余年、「糖と歩む企業」として、社名になっている「カンロ飴」を始め、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、大人の女性に向けたグミ市場を創り上げた「ピュレグミ」など、常に消費者の皆様から愛され続ける商品を創り続けてまいりました。2012 年からは直営店「ヒトツブカンロ」を運営し、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しています。

※株式会社インテージ S R I ミルクフレーバーキャンディ市場
2016 年 9 月～2018 年 8 月累計販売金額ブランドランキング